

# 茅ヶ崎市行財政経営改善戦略 概要

経営資源が縮小する中であっても、まちの魅力を維持・向上するため、本戦略をまちづくりの強固な土台とし、組織、プロセス、風土・文化を変革し、業務改革、意識改革に挑み続けることで、茅ヶ崎市のさらなる発展を目指します。

## 行財政経営改善戦略が目指すもの

### Mission

つなぐ

〔果たすべき使命、目的〕

#### いつまでも持続可能な行政経営

- ・ 厳しい社会経済情勢においても、限られた行政経営資源で、まちを守り、市民の幸せにつなぎます。
- ・ 市民ニーズに応じた数多くの施策を展開することで、市民サービス、市民満足度の向上につなげます。

### Vision

ねづく

〔実現を目指す将来像〕

業務改善、意識改革が浸透した市役所

様々な変革が市民サービスに広がるまち

- ・ 仕事のやり方や、組織を変革（トランスフォーメーション）し、無駄を省き、行政運営に必要な資源を生み出します。
- ・ 変革したやり方や、組織を恒常化し、その成果を市民サービスに反映します。

### Value

いどむ

〔行動基準価値観〕

#### 活力をもって挑戦し続ける

- ・ 職員が生き生きと仕事をしながら、変革と創出を常に意識し、新しいことに挑戦し続けます。
- ・ デジタルファーストの視点を持ち 市全体での市民満足度の維持、向上を意識します。

## 戦略の実現に向けて

行財政経営改善戦略は、目指す姿の実現のため、具体的な取組みを定める2つの方針を策定し、それらの取組みを推進することで目標の達成を目指します。

### 経営改善推進方針

- ・ 業務効率化
- ・ 業務改革
- ・ 財政健全化

### (仮称) 人財活躍推進方針

- ・ 人財の活用
- ・ 職員力の向上
- ・ 組織力の強化

行財政経営改善戦略

進捗を図る指標	項目	目標値
業務効率化	ICTの新規活用／創出時間	63事業以上／9,415時間
業務改革	業務改革実施率	100%以上
財政健全化	経常収支比率	93.1%以下
定員適正化	職員数	1,702人
組織共通の価値観	市民満足度	令和元年度水準以上

## 統合する指針と取組みの総括

### 経営改善方針

実績・成果を踏まえ、さらなる改革と取組みが必要

### C3成長加速化方針 DX推進方針

考え方を継承し、継続して変革に取り組むことが必要

### 財政健全化緊急対策

成果とアジャイル型の手法の引き継ぎが必要

### 定員適正化計画

人財活用と定員適正化の両方の視点での取組みが必要

行財政  
経営改善  
戦略

(計画期間)  
令和  
5～7年度